



子供の町 だより

創刊:昭和 24 年 11 月

発行:社会福祉法人 子供の町

児童養護施設 子供の町

児童養護施設 エンジェルホーム

地域小規模児童養護施設 菜の花

地域小規模児童養護施設 かえで

地域小規模児童養護施設 もくれん

住所:埼玉県春日部市西金野井 337 番

電話: 048-746-0206

FAX: 048-746-9215



「随所に主となる」

社会福祉法人 子供の町

理事長 齊之平伸一

「随所に主となる。」とは、

「どのような場面でも、主体性を保つ」こと。

臨済宗の宗祖言行録『臨済録』の一節です。

私たちはともすれば、できない言い訳を他人の責任にして、不満ばかりを募らせません。

相手を思い通りにならない「原因」と思う、「人頼りの姿勢」です。

反対に、自分が主人公であると考えている人は、思い通りにならない相手は、問題解決の条件である。そして、自分が主人公と思い、解決の条件を考え実行します。

大きな問題であればあるほど、簡単には解決できないが、自分が主人公と思い、粘り強く努力することで解決する。その過程で、成長できます。

職場では上司との意見が異なるとき、思い通りに仕事が進まず、愚痴、不満が多くなります。

思い通りにならないときは、「随所に主となる」の禅語を思い出してください。

但し、自分が主人公と、自由に勝手なことをして良いと解釈してはなりません。自由は責任を伴います。

自分が主人公と、自分の思う通りに行うと、職場の中で、摩擦が起きることがあります。

真の主体性は、個人的な欲で無く、高い理想、ミッションを掲げ、職場の人々の主体性を尊重する姿勢の中で確立できます。理想、ミッションを貫きながら、周辺の事項は譲る姿勢で、多くの賛同者を結集する。変革を実行するには、忠恕の心が大切です。

子供の町の職員の皆さんは、忠恕の心で、誠実に勤務いただき感謝しております。

「さあ、あきらめないで前へ進もう」

社会福祉法人子供の町会長 田中文男
子供の町にスポーツライミングの壁がありますね。

皆さん、登っているかなあ。

スポーツクライミングは国民スポーツ大会正式種目。オリンピックでも正式種目。上手になって大きな大会へ出てみようよ。

この競技を日本で広めたのは「子供の町会長」のわたしですよ。知っている？

私は以前、日本山岳協会の会長でした。

国民体育大会の正式種目にこの競技が採用して頂けるよう行動をしたのも私。

そしてオリンピックに採用して頂けるよう PR をしたひとりが私。

埼玉県加須市で開催されるスポーツクライミング全国高校選手権大会を創設・完成させたのも私。だから、子供の町の皆さん、沢山練習して大会へ出てみようよ。ジュニアの大会もあるし。

競技に参加して、カップのひとつくらい取りましょうよ。

上手になるとスポンサーがついてテレビのコマーシャルにも出られるかも。更にスポーツクライミングの良さは「あきらめない！」ことの訓練になるんだ。指先で全身を支え、もうひとつ上のホールドに手を延ばす。

落ちそう！でもあきらめない、更に上を目指す。

私は、早く両親を亡くした。戦争も知っているんだ。でもね、あきらめず上を目指した。高校・大学に進学したよ。

そして山岳部の生活。重い荷物を背負って頂上を目指す。私はチビだから胸まである雪をラッセルして歩く。歩く。後から来る人のためにラッセル！それが良かったと思っている。

このごろ、運動部の暴力が問題になっているが、私は一度も部員をたたいたことがない。ましてイジメなんて大嫌い。人をいじめるのは最低だから。

九十一歳なのに年賀状、百枚以上は来るんだよ。ほとんどが昔の古い仲間から。

ということで壁を登りましょう。

サッカーも野球もやりましょう。

困ったら相談して下さい。

何でも応えますから。

そして、前向きに歩んで行こう。いつでも背中を貸します。オンブでもダッコでもします。

私達を信じて下さい。そして、施設で生活する子供達、仲間達にも手を貸して下さい。



「テーマは絶えず、2025 年秋」

子供の町 施設長 坂本仁志

10 月の訪れとともに、記録的な暑さの夏もようやくひと段落してきました。夏の思い出もそろそろ記憶から薄れ始めてきているところですが、今年の夏は、祭りの時期を秋に変更したり、夏季活動を「こまち旅」として夏休みに限定しない行事にするなど、大きな変化を決断した夏でもありました。歴史を振り返ると夏休みには園全体で千葉の勝山臨海訓練や那須へ夏期訓練に出かけていたようですが、時代とともに夏休みの行事も変化し、気候の変化に伴い、今年の夏の決断となりました。

児童養護施設の夏は、いつの時代も様々な出来事が起きたり、子どもたちとの時間が多いことで職員も楽しみを共有できる反

面、気苦労も多い期間であったと思われます。

昭和 56 年 9 月に初代園長が夏休みの終わりに次のような言葉を記していました。

「私どもは子供たちの息吹の中で、心をよみがえらせ常にその時代にふさわしいテーマを探しながら、ささやかな実践を試み、自己のため、あとに続く後輩たちのためにもよい足跡を残したいものと歩み続けております。」（「子らよはばたけ」より）

テーマ探しは、子どもたちを通して私たち自身や次に背負っていく支援者のためでもあるということを教えていただき、今も歩み続けていくことを意識していなければと感じた言葉です。

追記

秋分の日には、後援会主催の第 62 回のチャリティーバザーが明治記念館で開催され、多くの来場者の方にご支援いただきました。昭和 36 年に始まったこの事業も関係する皆様のご尽力により長きに亘り、継続できていることに感謝いたします。

「夏休みとチャリティーバザーのお礼」

エンジェルホーム施設長 西村 洋平

夏休みが無事に終わり、今年も酷暑の中ではありましたが、子どもたちは元気に過ごすことができました。各寮での外出では

プールなど涼を感じられる場所で楽しみ、こまち旅では川へ出かけて体いっぱい夏を満喫しました。思いきり体を動かして笑顔で過ごす子どもたちの姿に、職員一同も元気をもらいました。

また、この度開催いたしましたチャリティーバザーでは、多くの皆さまにご来場いただき、温かいご支援を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。バザーでは、子どもたちのダンスクラブが発表を行い、元気いっぱいのパフォーマンスで会場を盛り上げてくれました。また、お手伝いに来てくれた中学生も数人、積極的にサポートしてくれ、大変頼もしい姿が見られました。皆さまからのご支援は、子どもたちの生活や学びの充実に大切に活用させていただきます

夏休みやバザーのような経験は、子どもたちの心を少しずつ育て、気づかぬうちに力となっていきます。笑顔で過ごす時間や、仲間や職員と協力し共有する時間・体験の一つひとつが、やがて大きな自信と優しさに繋がることを、私たちはそっと見守り続けたいと思います。

これからも、子どもたちが「いま」を笑顔で過ごし、「未来」に向かって一步一步成長できるよう、職員一同努めてまいります。



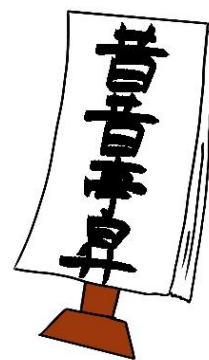
後援会より

子供の町後援会会長 徳川康久

去る 9 月 23 日、秋分の日に明治記念館で開催いたしました子供の町バザーは、例年より早い時期にもかかわらず多数の出店、来場をいただき厚く御礼申し上げます。また、常陸宮家よりはお寄付を賜り、誠にありがたいことでありました。

子供の町からも園児の参加があり、なかでもダンスを披露した子どもたちのパフォーマンスはアクロバティックな振り付けもあり、見ごたえのあるものでした。今回初めて落語を企画しましたが、昔昔亭昇さんは九州で子供の町と似たような施設に関わられていることもあり、今後の展開に期待がもてるお噺でした。

皆様のご協力のもと、集まりました収益は子どもたちの成長に合わせた使途を考え、有効に活用する所存であります。今後とも子供の町へのご支援をお願いする次第です。



施設球技大会



8 月、県内の児童養護施設の親善球技大会が行われました。

ドッジビーでは、小学生の部が三連覇を目指しましたが惜しくも敗れ、フットサルでは小学生が準優勝、中高生が準決勝でじゃんけんに敗れ惜敗しました。

どの試合でも、日頃の練習の成果を発揮し、最後まで全力を尽くす姿が見られました。

悔しさから涙する子もいました。その経験こそ次への成長につながる大切な一歩だと感じます。

また、大会を通して他施設の子供達と交流し、高め合える仲間や友人のような関係を築く事ができました。結果以上に、心の成長が大きく感じられた日となりました。

最後に、日々支えてくださったボランティアの方々や支援頂いた皆様のご協力のおかげで子ども達の成長を感じられることが出来ました。

これからも頑張っていきますので、よろしくお願い致します。





今までは、「夏季活動」の名称で行われていた、学年別の夏旅行を、「夏季に限定しないで楽しみたい」「親しみやすいネーミング」ということで、「子町旅」と名を変え、今年度からスタートしました。今回は「夏編」です。

小4 子町旅

小学 4 年生 7 名は、秩父方面に出かけ、コテージで 1 泊しました。

1 日目は、川でラフティングです。子どもたちは、初めての体験でしたが、思ったよりも楽しんでいました。夜は、定番のバーベキューや花火を楽しみ、翌日は自然史博物館を見学しました。

酷暑と呼ばれた 2 日間でしたが、子どもも職員も暑さを忘れ楽しみました。



小6 子町旅

夏休みの終わりに小学 6 年生 8 名は、那須へ 1 泊 2 日の旅行に出かけました。牧場見学や BBQ、花火、蕎麦打ち体験、ラフティングと盛りだくさんの体験に、子どもたちは多くの笑顔を見せてくれました。そんな姿を傍で見守る中で、普段の生活では見られない表情や仲間と協力する姿があり、職員として深い喜びを感じました。子どもたちの成長に立ち会えることの尊さを改めて実感できた大切な時間となりました。この 2 日間が子どもたちの心に残る思い出となっていたら嬉しいです。



今日の献立

- ・タラのムニエル
- ・ほうれん草クリーム煮
- ・かぶのマリネ
- ・みかん



ほうれん草のクリーム煮には鉄分、ビタミン C、カルシウムなどが含まれており、成長期の子ども達にはぴったりのメニューになっています。牛乳嫌いなお子様でも食べやすく、おいしく栄養をとることができる料理です。

また、かぶのマリネにはかぶの葉も使用することにより、根の部分よりも多く含まれている、鉄分、ビタミン C、カルシウムを豊富にとることができます。

自立支援

夏休みには、子どもたちが自立に向けた生活の練習として、自活訓練室で一人暮らし体験を行いました。担当職員に支えられながら生活を進め、自立支援担当は要所で面談を行い、目標設定や振り返りを通して課題を整理しました。今後は外部アパートを活用し、より現実に近い環境での体験を重ね、退所前の不安を和らげていきたいと考えています。

里親支援

10 月は「里親月間」として全国で里親制度の広報・啓発活動が行われています。

子供の町では毎年、この機会に職員研修を実施。今年度は二人の里親さんを講師に迎え、体験談を伺いました。

お二人は長期委託のほか、一時保護や短期委託のお子さんを受け入れ、社会的養護への高い意識を持って活動されています。職員も刺激を受け、研修後には控室で直接話を聞く姿も見られました。

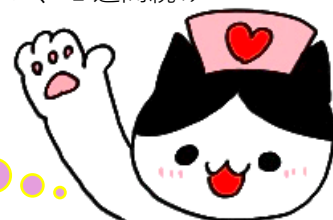
里親と施設職員は同じ社会的養護の担い手として、互いの理解と連携が大切です。今後もこうした交流の機会を続けていきたいと考えております。

クリニック =ナースのワンポイントアドバイス=

「姿勢は雄弁なり」という言葉があります。この場合の「姿勢」は、態度や行動を表しますが、もう一つの意味である「からだの格好」についてもこの言葉は当てはまります。姿勢が良く清潔感がある人と、姿勢が悪く疲れた印象の人。大切なことを頼むとしたら前者にお願いした方が、物事が上手くすすむような気がします。これは、極端な考えかもしれませんが、実際に採用試験などでは重視される部分です。では、どのようにしたら、きれいな姿勢を保てるのでしょうか？

ナースが行っている「姿勢改善エクササイズ」は、信号待ち、歯磨きの時間などに、まっすぐ立ち『肛門がなくなるイメージ』でお尻を閉めます。疲れたら脱力。これを繰り返すと内臓の土台である骨盤が本来の位置にもどります。すると、骨と筋肉のバランスが整いスマートな印象になります。いつでも、どこでも簡単にできるエクササイズ、1週間続けてみてください。きっと変わりますよ！

綺麗な姿勢を
目指しましょう！



子供の町 あれこれ



- ◆令和 7 年 8 月 2 日＜春日部市市制施行 20 周年第 20 回平和フィステバル＞
平和フィステバルに子供の町創設当時の写真の展示をしていただきました。
多くの市民の方に子供の町を知っていただく機会となりました。

- ◆令和 7 年 8 月 6 日＜ドッジビー大会＞令和 7 年 8 月 21 日＜フットサル大会＞
8 月 6 日県内の施設の子どもたちが鴻巣市体育館に一堂に会して、熱戦が繰り広げました。健闘の結果、小学生の部において準優勝という栄冠を手に入れました。
21 日には、川越フットサル場にて熱戦が繰り広げました。
フットサルにおいても、小学生の部において準優勝という栄冠を手に入れました。



- ◆令和 7 年 9 月 9 日＜里親サロン＞
里親支援の一環としてサロンを開催しました。今回は星野先生から「新しく家族になるということ」というテーマで講演いただき、参加者は真剣な表情で聞き入っていました。
- ◆令和 7 年 9 月 23 日＜子供の町のためのチャリティーバザー＞
明治記念館で「第 62 回子供の町のためのチャリティーバザー」が盛大に開催されました。ご来場、ご協力くださった方々には、心より御礼申し上げます。

子供の町写真館

～夏の思い出～



R7 年 7 月～R7 年 9 月に寄付金・寄付品を頂いた方々（順不同・敬称略）

荒木嗣則／和泉英仁／一般社団法人 BNR／一般社団法人ゼブラ社会貢献支援協会／NPO
法人みさと／一般社団法人日本産業カウンセラー協会 北関東支部／一般社団法人ハート
リボン協会／岩瀬樹／内牧夢らんど／かすかべ夢らんど／平方夢らんど／内堀医院／遠藤
輝夫／遠藤佳子／大久保和夫／春日部チャリティダンスフェスティバル／春日部ライオン
ズクラブ／川口敏一／菊田雅高／木下育哉／埼玉県遊技業協同組合／三州製菓(株)／白石栄
二／june -little closet-／杉谷等／杉山知隆／高木隆志／田中弘／田中食品(株)／田中文男／
田端慶子／田村荒物店／中条紀孝／長谷川浩一／早川文男／早川雅視／フェリック(株)／松
本伸一郎／明治宅配センターましとみ／峯直之／矢次史佳／山下忠久／山本恵一・尚子／
吉田武志／(株)IAS JAPAN／(株)UYEKI／(株)三輪／(株)慶清商事／(株)コープクリーン／(株)セキ薬
品／(株)大丸松坂屋百貨店／(株)チュチュアンナ 1%クラブ／(有)東武管工設備／(株)浜友 A.L.
楽園大宮店／(株)光商事／(株)ファーストリテイリング／(株)YTSUN
他匿名の方々